



中国やベトナムをはじめとする世界の情報を発信しています

中国情報 (INFORMATION CHINA)

2011年11月号

発行:国際ビジネス情報協同組合

日本の国は円高に見舞われ
ユーロの危機、東日本大震災など四面楚歌になっています。
悠長な政府の政策は果たして当てにすることが出来るのでしょうか?
円高を例に挙げれば企業の海外進出が益々盛んになり
国内の産業空洞化に拍車が掛かる事になるでしょう。
企業は自社を守るため、あらゆる手段を執ることが必要ではないでしょうか?

～11月号掲載内容～

*円高はどうなる!?

*日本から海外への進出企業

*ユーロはどこへいく!?

*中国のまとめ

*中国質屋の繁盛

*習近平

*本当に官僚、公務員は賢いのか?

*中国女性は愛より不動産がお好き

*組合の動き

中国に関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先:info@ibia.or.jp

組合ホームページ:<http://ibia.or.jp/>

～円高はどうなる

10月に円は歴史的最高値 75 円台を連日つけ、政府と日銀は口先介入を繰り返しているのみで強い意志は感じられない。

10月 27 日には、この対策として国債 5 兆円の買い増しを発表した。これによって結果はどうなったのか？ 市場は既に追加の金融緩和は想定内であり円高に振れている。

政府と日銀はいつもそうであるが機動的に対応出来ない。

今回の場合も円高傾向があつた時に即円売り介入はしなかつた。これは債務問題を巡る欧州連合(EU)調整を見極めるまでは口先介入のみで、大きな影響を与える円買いに動きたくないというのが本音なのでしょう。

この上米国は金融の追加緩和策を出そうとしたのです。悠長この上なく市場は既にこれを見抜いており、むしろドル売り介入をしなかつたことで円高は当分続くでしょう。

政府と日銀は歴史的円高が連日続き、円高基調が継続されている中で「断固たる意思表示」が必要なことを忘れてはいないでしょうか？

企業は、対ドルレート 81 円余りの想定で動いていましたが、円高が長期化することを睨み、想定を 75 円～78 円までに変更せざるを得なければならなくなりました。これにより企業各社は為替差損の赤字出しをしなければならなく、今後の業績を圧迫させたことは疑いのない事実です。

たとえば、任天堂は4月～9月までの半期で 1000 億円の赤字になりました。勿論その理由は円高ばかりではないにしろ、円高から多大な為替差損を出していることは事実です。

他の業種でも輸出がままならぬところが数多く出てきています。このままの状況では輸出に関係している日本企業は日本では経営が出来なくなることは目に見えています。

一方、お隣の韓国を見てみると反対にウォン安が進み、対円では 4 年前の約半分値の 100 ウォン 6.7 円に急落中です。これは内政的に行き過ぎの問題があるにせよ、日本政府や日銀の施策が斟酌しており欧州に対して、あるいは特にアメリカさんには…ということが影響しています。

このような政策ではファンドの餌になっているのが現在の状況ではないでしょうか？

この影響では企業も自衛の手段として海外移転余儀なくされ、益々産業空洞化が進まるを得ないでしょう。

民主党政権と官僚は雇用を促進するなんて叫んでいますが、赤字続きの企業に「賃金を上げろ」「所得を上げる」「税金を上げる」「消費税を上げる」「震災復興の為の増税」「手当てのばら撒き」そんな事出来るの!?

その上企業が国内から出て行き、雇用の促進なんて馬鹿も休み休みにして頂きたい、誰が考へても分かることなのですから。

11月 31 日午前 10 時に円売り介入を実施しました。

政府日銀は継続的に介入を続け円は一時 79 円台に急落し、その後の展開では欧米で再び円が上昇する気配を見せています。

イスラエルのように円高が一定水準になれば、円を買うと言う強い姿勢を見せなければ再び円高を更新することにもなりかねません。

※ 円売り介入

外国為替平衡操作と呼ばれ円を引き下げる場合は円売り介入、引き上げる場合は円買い介入と呼ぶ。

貿易が経済において重要である日本は、通貨高を阻止するための円売り介入を比較的頻繁に行っていた。

～日本から海外の進出企業

円高の影響もあり日本から外国に進出する企業は多くなっています。

この進出の始まりは 1980 年代からであり、特に外国でも中国へは圧倒的に多くなっています。

従来、日系企業の多くは輸出加工型の製造業でした。今製品を海外に販売する体制から中国国内市場への営業シフトの必要に迫られています。このために現地人の営業の人材が必要ですが、優秀な人材を確保するのに四苦八苦しているのが現状です。

雇用してモノになってきた時に辞められたり、あるいは給与の高い所への転職で残っているのは要らない人材ばかり…と問題点が多数あります。

この理由を探ってみると、多くの場合は日本企業の評価制度に問題がある場合が見受けられます。大雑把にいうとそれは一般的に言われる総合評価と平等性や年功序列の日本式の評価制度なのです。

進出した場所は外国で日本標準は必ずしも通用せず、彼らは日本式システムを歓迎しません。

中国の場合は実績主義や信賞必罰の中国式評価制度を取り入れる必要があります。

また、同じ中国でもローカルシステムを研究し、ここが外国で日本標準が通用しないという考え方が必要になります。

～ユーロはドコへ行く!?

危機一髪を回避できたのか!?

欧州連合(EU)は 27 日未明、加盟 27 カ国による首脳会議は 10 時間に及び、債務や金融危機問題を収束させるべく包括戦略の基本的合意を得ました。

危機の一番の原因であるギリシャに対する債権(国債)21%を 50%にして削減するというのが主であります。ギリシャの国債を持っている各国の銀行は債権を 50%切捨て(債務免除)、言い換えれば合意の上のデフォルトなのです。

企業でいうと、債権者集会(首脳・関係銀行会議)を開き、この会議で企業(ギリシャ)の内整理をした、この額は 50%の債務切捨てで合意したということです。

この中のポイントは 3 つあります。

- ① ギリシャの債務が返済可能になりように民間の銀行に負担させた
- ② 2012 年までの各主要銀行に自己資本比率 9% に高めることにした
- ③ 欧州安定化基金の強化策を打ち出した

(これは、国債を買う投資家の損失を一部補填する役割などを目的に、民間資金や新興国の資金を IMF(国際通貨基金)を通じ 1 兆ユーロ(105 兆円)に上積みしてユーロの金融安定化を図る)

これで一先ず安心ですが、資金集めや銀行の増資の実行が難しく、薄氷を渡っている感があります。

ここでいう新興国とは「中国」のことを指すのでしょうか。中国は欧州との取引(貿易)が大であり、ユーロが破綻した場合に被害を被る国の一つでもあります。また国際的、特に欧州に対して存在感を示し貿易等で権益を増大させるためなのです。

益々日本は空洞化現象が起り、併せて技術が流失し経済は落ち込み冬の時代に入ると覚悟しなければなりません。

～中国のまとめ

現在の中国の概略を少しまとめてみます。

今更ながらと思うかもしれません、意外なことを見つけるかもしれません。

国 名：中華人民共和国

国家主席：胡錦濤(コキントウ) 中国名：hú jǐn tāo

首 都：北京 (最大都市：上海)

人 口：約 13 億 457 万人(2008 年) 世界人口の約 20%を占める

世界の人口 2010 年 国連推定 69 億人

世界中で 5 人に 1 人が中国人ですが、人口調査でカウントされない黒孩子(ヘイハイズ)等を加えると 14 億人ともいわれている

面 積：約 9597 平方キロメートル(日本の 26 倍)

G D P：国内総生産 587,8257 億ドル

2010 年世界第 2 位、日本 54,58872 億ドル(世界第 3 位)

通 貨：人民元(CNY) 日本円 1 円は 0.084 元、1 元=11.931 円です

円に対し元が安くなっています

民 族：漢族 92% その他 55 少数民族 8%

(チワン族 1600 万人、満族 1000 万人、回族 900 万人、その他)

漢民族は長い歴史の間に混血し、純粋な漢民族がいないと言われている

宗 教：仏教・道教・イスラム教・キリスト教

祝 祭 日：春節(旧暦の正月で 1 週間以上休み) 国慶節(10 月 1 日で 1 週間以上休み)

その他新暦元旦などが休みとなります

軍 事：中国人民解放軍 250 万人(推定) 武装警察(准軍事組織)150 万人

国内の治安維持、国境防衛民兵 600 万人

***中国の国家目標

2020 年までに国民 1 人あたりの GDP を 2000 年の 4 倍 6,000 ドルまで引き上げ、商工社会を全面的に建設し、先進国の仲間入りを目指しています。

小康社会とは全ての人に所得の中間層を農民も含め作り出すことです。このように考えると 2021 年共産党創立百周年には人民元は国際通貨になる可能性が大であります。

またフォーブスによると、2011 年の個人資産 1,000 万元(日本円 1.2 億円以上)以上 96 万人(人口の 7.3%)、1 億元戸 6 万人、100 億元戸 200 人です。この金持ちは北京・広東・上海に集中しています。

自家用車保有台数では 2016 年 67.206 万台で全自動車の 73.2%で、北京市内 100 世帯あたり 60 台を上回ります。自動車の保有者の 70%以上が月収 6,000 元(72,000 円)の中間所得層です。

人口は上記の通りですが、2010 年の人口センサスを見ると都市人口は 6.7 億人(中国 655 都市)で、全人口 49.7%で政府は都市に集中させることを政策としています。

中国政府の目標や現在までの経済成長を勘案すると、同年には日本以上の 1 人あたりの所得水準になる見込みです。

都市郡の形成は「北京・上海・広東・重慶の直轄市」「広州・香港・マカオ」「東北三省から内モンゴル」を中心とした数箇所に形成される可能性があります。

現在の中国国内における問題点を探ってみました。

***人口問題

急激な「1人っこ政策」が戸籍上存在しない黒孩子(ハイハイズ)と呼ばれる国籍の持たない子供達を増加させ、また男女の比率が大となり男性が結婚出来ない弊害をもたらしている。

この政策は、全人口に占める若年層の割合を低下させ、将来少子高齢化社会問題となります。

***環境問題

急激な高度成長は環境問題を引き起こしている。

工場から出る汚染された工業水や化学肥料、農薬などによって河川・湖・海が汚染され飲み水まで汚染されている。また重金属により土壌汚染が起きている地域では癌や奇病を発生させ、大気汚染も深刻で大都市では空が見えず光化学スモッグ国境を越えて日本にも流れている。

***砂漠化問題

中国国内の18%が砂漠であり、年々増加の一途を辿っている。

これは遊牧地や農作物の増産、気候変動の自然環境の変化などによるものです。

***食料品問題

中国の食料品は人体に危険な大量の農薬使用によるもの、或いは髪の毛の醤油や下水油などによる「偽物」の食品などが挙げられるが、いずれも安全より利益優先がもたらされた結果です。

***分離独立問題

チベット自治区、新疆ウイグル自治区、内モンゴル自治区など独立や自治権の拡大を要求している。中国政府は「同化や弾圧」によって対処している。

***汚職問題

中国といえば「人治国家」といわれ、人が法律である場合が多い。人の繋がりがないと何も出来ないといつても過言ではない。この繋がりが汚職を起こしているのです。例えば不動産開発業者と役人が手を組み、満足な保証もないまま土地を強制的に収用するケースが横行している。

***偽物（假的 jiǎ de）

開発途上国の日本でもそうであったように「真似をする」ことによって経済の成長、特に工業製品を発展させてきました。しかし中国のそれはこれと相違し、罪悪感など「自主的、独自」に開発する気持ちなど全くないと言っても過言ではありません。

ルイ・ヴィトン始めその他ファッショントランド、アップル等の電子機器、ソフトウェアに海賊版DVD、バイクや日本のキャラクター物、ましてや中国企業のブランドまで真似をして極めつけは偽紙幣までもが横行しています。

皆さんは中国新幹線の事故も、この「真似しごんば」のせいだと思いませんか？

***国内経済における富と資源の配分

中国では何千万億円を持っている人達と、一方で満足に食事もできない人達がいます。

この貧富の差は内陸部の農村部と沿岸部の違いでもあります。内陸部の都市で開発が進み周辺の農村部は益々貧富の差が大きくなっています。

この原因は、共産主義の政治体制(統治体制)を変えず、経済に資本主義を取り入れた結果です。権利はお金であり、お金を持って権利を得るのではありません。体外的には問題が山積みされていますが、最たるもののは領有権問題なのです。

***領有権問題

日本の尖閣列島問題やベトナム・フィリピン・インドネシアなどの南シナ海の全ての島々を中国領土だと主張し実行支配するなど問題を起こしています。この根底には中華思想があります。

***領有権問題

それでは今後中国はどうなるのでしょうか？

中国国家統計局は10月18日、中国の経済成長率は7月から9月期まで国内総生産から物価変動率を差引いた前年同期比で9.1%と発表した。物価上昇に伴う対策措置である金融引締めの影響が徐々に出てきている結果なのでしょう。中国の景気は欧米、特にヨーロッパのユーロ問題による輸出の鈍化、物価高による内需の不振がその要因であり、本年はこの基調が続くものと思われています。

一番の留意点は、GDPに占める個人消費の割合が30%と低く、米国の70%で先進国のGDPに占める割合は60%前後までは景気の浮揚策、すなわち公共事業などがGDPを押し上げることができるでしょう。

10月25日、温家宝首相は「経済情勢の変化を正確に判断し、適時に適度な微調整を実施しなければならない」と表明した。

実施してきた金融引締めは物価の上昇を抑えてきましたが、ここにきて輸出の伸びが鈍化していることなどから柔軟に対応する姿勢を示したものです。

いずれにせよ、中国経済は金融引締め、不動産バブル、不良債権問題、政治の腐敗など先に述べたとおりですが、大局的にはなお成長が続くとの予想されます。

***人民元

中国の人民元は実態以上に安く設定され管理されているという欧米からの批判もあり、6月の1ドル6.83元から上昇させている。本日10月31日現在では6.35元となっています。

中国の物価は中長期的には上昇局面にあり、今後も人民元の上昇を容認すると推測されますが、輸出の鈍化傾向からすると上昇のペースは低くなると考えられます。

このようなことから、上昇ペースから推測すると年約5%位の上昇と見るべきでしょう。

質屋の繁盛

金融引締めの影響で、中小企業は銀行の貸し渋りの為に金策に四苦八苦している状況です。このような状況から質屋の利用者が多くなり繁盛してきています。

質屋や金融業(貸金業)といえば資本主義の象徴で搾取最たるものという理由で、1956年～1987年までの30年余りの間廃止されてきました。

中国では質屋は「当舗」と呼ばれています。顧客の家庭用品や個人資産、または商材や資材を担保に一定の利子を付けてお金を貸すのを業としています。景気後退している現在、質屋の利子が銀行よりも高くても融資手続きが短く企業が数時間で資金調達できるため、少しでも早く流動資金を手に入れたい中小企業にとって魅力的となってきています。動産を質入した場合、月

の利息が貸付金の 4.2%(手数料は別)を超えてはならず、不動産の場合は 1 ヶ月 2.7%を超えてはならないと定められています。質入機関を 1 ヶ月前後に抑えておきさえすれば質屋の利息は銀行の貸付よりもかなり低くなるという勘定になります。期限内に返済が出来ない場合は質流れとなるが、3 万元以上と見積もられた質入の物品は必ず公開で競売しなければならないと「質屋業管理規制」で定められています。

現在、実際の金利は月 3.2%位になっているらしいです。

質屋は担保として顧客が持つて来る品物などを審査するのに約 2 時間かかり、担保として問題がないと判断されれば顧客は約 1 週間以内に資金を得ることが出来ます。それに対して中小企業が銀行に融資を要請する場合は手続きを済ませるだけでも約 1 ヶ月掛かります。

報道によると中小企業経営者の多くは、担保として個人の家庭用品だけではなく、オフィス、別荘、高級車、芸術絵画などを質屋に持っていくといいます。

習近平

習近平 58 歳、陝西省富平県生まれ 精華大学卒業

国家副主席、国家中央軍事委員会副主席

妻 彭 麗媛 軍隊歌手、人民解放軍総政治部少将

事実上最高指導者である胡錦濤主席の後継者として確定をしている人物であり、現在は次期の主席になる人物で、ここまで伸し上がってくのには大変な権力闘争があったことは事実です。前回までは副主席になるまでのお話を書きました。今回最後の権力闘争で勝つか負けるか勝負の時がやってきました。

2009 年の夏、上海閥の江沢民(前主席)が胡錦濤主席ら指導部と話し合い「時期の軍事委副主席に選出します」との確約を取っていましたが、9 月の中央委総会では、軍事委副主席に選ばれませんでした。江主席は怒り心頭、9 月 19 日の建国 60 周年の展示会に赴き「威嚇」したのです。

この背景には、中国共産党指導部の近平を中心とする太子党と、胡副主席をトップにし李克強を中心とする中国共産主義青年閥との勢力争いが激化していました。こんな中で軍事委副主席を近平に渡せば軍の太子党のまとめ、軍における権力が強くなってしまうと言うのが胡主席の考えでなかったかと思われます。

江前主席には最もな理由をつけた、それは「ウイグル族の暴動が勃発したので近平にはこれに専念してもらいたい」というものでした。そこで近平は人民解放軍や武装警官を投入し鎮圧する方針を固め、当然政敵である李克強副首相は緩和策をとることを主張した。この抗争の胡主席も急遽サミットの首脳会議を放り出し、当日の午前にローマを発ち北京に到着、夜に緊急の常任委員会を開催したが近平の主張道理の内容となった

2010 年 10 月 18 日第 17 期 5 中全会で、共産党中央軍事委員会副主席に選出され、主席への道を着々と歩んでいるものの、近平とて次期の主席になるためには共産主義青年閥を取り込まなければならないという問題も残されている。

これで「習近平」連載は終了です。

【蛇足】

習近平に弱みがあるのか？

亡命とまで言われなくても、家族や親戚はほとんど海外にいる。

子供の習明澤はハーバード大学

娘の斎橋橋（習橋橋）は中民信房地産開発理事長であるが、夫と共にカナダ国籍

弟はオーストラリアに住んでいる。

～本当に官僚、公務員は賢いのか？

官僚におべっかいする電力会社や公務員は馬鹿なのか!?

ここにも馬鹿がいる、東大卒の馬鹿だ!!

公務員研修施設の稼動率 0%になっているところがあります。こんなこと信じられますか!?これを財務省は許しているのです。これは東大卒の高給官僚が決裁…「灯台卒」ではなかろうか？頭の良い人のする事は分かりません。口では公務員改革と言いつながら、こんな人達が日本をコントロールしているかと思うと背筋が寒くなります。

紀伊半島で集中豪雨、台風 12 号で多くの人、家屋、田畠、家畜などが流され大変な被害を被りました。これは台風 12 号の雨の影響だけだったのだろうか？

日高川町の「椿山ダム」の本来の目的は治水ダムです。現在は水力発電もしています。

県の職員が答えました。「マニュアル通り実行しました」「関西電力との契約で一定量の水を貯めておかなければなりません、だから満水近くになったので一度に大量の水を放流しました」

テレビニュースでは大雨警報や水害の警報が報道されているにも係わらず、この県の職員はどれほど真面目に誠実に仕事をしたのでしょうか？防災の担当課は県にないのか？上司は指示命令を与えなかったのか？

結果、死人を出し大きな被害に繋がったことは否定できない事実です。県(官と関電)の関係がこの事故の一原因を作ったのです。

ダムを作った目的は「治水するため」です。こんなことなら「血吸いダム」と言いなさい。

今までに官に関係のある団体(第 3 セクター、電力会社)が主導して実行した事業で成功を収めたものはありません。電力会社、官僚、公務員、自分達のことばかり考えていなくて、もっと真剣に国民のことを考えてほしいものです。

中国女性は愛より不動産がお好き

日経新聞の報道によると、テレビのデート番組での放送が波紋を呼んでいる。

この番組で気に入った女性に「一緒に自転車に乗ろう」と持ちかけた男性に対し、22 歳モデルの女性は「自転車の後ろで笑うより、BMW で泣いていたい」と答えた。

現在中国女性の結婚観は、結婚するなら「家持」という考えが 71%を占める。中国は一人っ子政策の影響で男女の人口のバランスが崩れていることを指摘されて久しい。

全国的には 33 歳独身男女比が 3 : 1 という深刻な「男余り」状態である。

19 歳以下の男女比率が 118 : 100 と異常値になっており、今後男性は益々結婚相手を探しにくくなる。

未婚男女比が 27 歳で 199 : 100、更には 33 歳で 293 : 100 という非常に厳しい現状であるという。このままでは 33 歳に結婚したいと考える男性は、同世代の 3 分の 1 に入らなければなりません。それに入るには家を持たねばなりません。「男はつらいよ」ですね。

中国の男性は女性より 3700 万人多く、中でも 0 歳～15 歳までは男子の方が女子よりも 1700 万人多い。「一人っ子」なら男の子を産みたいという夫婦は都会よりも農村で多く、産婦人科で妊娠中の胎児の性別を診てもらい女とわかつたら人口中絶を受けるケースが後を絶ちません。男尊女卑というよりも、老後の社会保障が不安定な農村部で「頼りになるのは嫁に行った娘より、同居の息子」という考えが、男女比の偏りを生む大きな要因になっています。

～組合の動き

***研修事業

当組合では外国人研修生を受け入れるために百を越える送出し機関から選考し、その国や地域など主に中国の送出し機関と契約してきました。この選考した基準は、職種や研修生の身体的、精神的要件などの特徴、送出し機関の教育程度などです。

中国では、日本人と中国人共に比較的正確が似通った、親しみやすい地域や機関を選定しています。企業が外国人研修生の受入れをする目的は、海外進出など種々あります。この目的に適合するように、また企業のあらゆる要望に応えられるよう中国の青島・大連・西安・武漢・成都の5つの地域の送出し機関数社と契約を結んでいます。

また、企業より要望のあったベトナムの送出し機関とも契約を結びました。今後はカンボジアの送出し機関とも契約を結ぶ予定になっております。

これからこの国の発展が予想され、日本からは既に400社余りが進出の為の調査をしています。

***海外情報提供事業

組合員で当組合の斡旋で既に青島に進出した企業があり、現在大連と青島では飲食関係事業を行う上においての情報を収集し、現地視察の予定をしています。今後ベトナム・カンボジア等の必要な情報を提供していきます。

***研修生は今

中国の青島で研修生の選抜の為の面接をしてきました。

今回研修生を招聘する人数は〇〇名、候補者の皆さんにはやる気十分です。

研修の目的を尋ねてみると、「日本の技術・文化・習慣などを知りたい」「お金を貯めたい」何とも頼もしいことではありませんか!!

面接のために事前に面接用の勉強をしたのではないかと考えましたが、これは間違いで当組合に来日した研修生の中で、JITCO(財団法人国際研修機構)主催の全国作文コンクール287組合3814作品からたった26人だけが選ばれる優良賞に入賞したことを思い浮かべると、やはり優秀な研修生候補者達であることは間違ひありません。

写真は面接風景・入賞の表彰式の様子です。

次頁は優秀賞に輝いた当組合研修生の作品です。



中国に関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先 : info@ibia.or.jp

組合ホームページ : <http://ibia.or.jp/>

～JITCO(財団法人国際研修機構)主催の優良賞作品

「日本信じてる」 任 佳佳 (REN JIAJIA)

2011年3月11日、ずっと期待していた日本への在留資格を得ることが出来ました。

私はとても嬉しくて家族に電話をかけて私の願いがやっと叶う、実現出来ると伝えました。それを家族は不安な気持ちで聞いていたようです。

電話からその時私は聞きました。「2時間前に日本で大きな地震が起きました、とても大きな被害がでてます」と。

日本は元々地震は多くそれほど珍しい事ではありません。でも今回のような津波の被害は珍しく沢山の市や村を呑み込みました。

人々の恐れる表情、泣いている子供の声を報道を通じてみると日本にとってのとても大きな試練になると感じました。でも私はそんな報道を見ても日本に来るという思いは全く変わりませんでした。

日本は負けないと信じています。日本の復興はとても早いと思います。

日本の国民は深刻な被害の中でも静まっていました。被害の酷い地区でも人々は争う事なく相変わらず列を作り並んでいます。

階段に非難し休んでいる人々も会談の中央は通路を空けています。多分それは日本では当然な事なんだろうと思います。でも中国人から見るとそれはこの国の力の一つだと思います。そういうこの国にとって普通の沢山の事も私の心を動かします。まだ日本に来て1ヶ月ですが沢山の日本にとっての常識に感動する事があります。私を搖さぶる力になります。

私達が毎日通っている道にいつも一人のおばあさんが居ます。杖についてドアの横に立っています。偶然におばあさんと会話する機会がありました。おばあさんは耳が遠いので大きな声で話さなければなりません。

おばあさんと話をしていると涙が零れそうになりました。私の日本語はまだまだ下手ですがおばあさんの話は大体理解出来ました。

今、おばあさんは一人暮らしです。ご主人は何年か前に亡くなりました。子供の仕事で傍にはおりません。少し寂しげに感じましたがおばあさんは笑顔で話してくれました。

おばあさんはこうもおっしゃって下さいました。

「あなた達は毎日笑顔でこの道を通って頑張っている顔を見ると私も元気になりますから頑張ってね」と

そう言う貰えて私は感動しました。

85歳のおばあさん今のそんな生活を続けるために、そして素晴らしい世界を見続けるためにずっとずっと頑張っているのだと思います。今もおばあさんの笑顔と話しを思い出すと涙が零れそうになります。

それが私が見た日本です。誰でも真面目に頑張っています。私は中国人です。中国が好きですが日本も大好きです。団結と向上力がある民族ですからどんな困難にも勝つでしょう。

日本、頑張って下さい、日本信じてます。

中国に関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先 : info@ibia.or.jp

組合ホームページ : <http://ibia.or.jp/>